



県有スポーツ関係施設に おける障害者の利用状況 と利便性向上の工夫

— ハード・ソフト両面の配慮事例 —

平成29年3月

埼玉県福祉部障害者福祉推進課

はじめに

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催まで残り 3 年半となり、障害者スポーツに対する関心も高まっております。

障害者スポーツの振興は、健康増進のためだけでなく、障害者の社会参加につながるものです。

また、スポーツを通じて、障害者の可能性や障害への理解が社会全体に浸透し、共生社会づくりが推進されるものと考えます。

これまで埼玉県有のスポーツ関係施設では、施設のバリアフリー化を進めるとともに、大規模な工事等を伴わない運営面の工夫やスタッフの配慮、ちょっとした設備などによって障害者の利便性向上に取り組んでまいりました。

こうした県有スポーツ関係施設における取組の中には、他のスポーツ施設においても活用できる事例があるのではないかと考え、今回、県有施設における障害者の利用状況と利便性向上のために配慮している事例を調査し、当課で取りまとめをさせていただきました。

今後は、更に障害者が身近な地域で気軽にスポーツ活動に参加できる場を増やしていくことが必要になると考えます。

県内スポーツ施設の関係者に本調査結果を御覧いただき、障害者の利便性の向上と、障害のある人もない人もともにスポーツに親しめる環境づくりの参考として御活用いただけると幸いです。

平成 29 年 3 月

埼玉県福祉部障害者福祉推進課

目 次

県民活動総合センター	P 1
埼玉県立武道館	P 4
障害者交流センター	P 6
総合リハビリテーションセンター健康増進施設	P 9
県民健康福祉村	P 12
大宮公園（第1公園）	P 14
大宮公園（第2・3公園）	P 15
埼玉スタジアム 2002 公園	P 17
秋ヶ瀬公園	P 19
上尾運動公園	P 21
吉川公園	P 23
加須はなさき公園	P 25
熊谷スポーツ文化公園	P 27
秩父ミュージアムパーク	P 30
吉見総合運動公園	P 32
川越公園	P 34
権現堂公園	P 36
しらこばと公園	P 38
所沢航空記念公園	P 40
埼玉県立加須げんきプラザ	P 42
埼玉県立大滝げんきプラザ	P 44
埼玉県立長瀬げんきプラザ	P 47
埼玉県立神川げんきプラザ	P 50

埼玉県県民活動総合センター

1 施設の概要

①施設の説明	生涯学習、高齢者活動、ボランティア活動等を支援する施設です。スポーツ施設としては、グラウンド、体育館、テニスコート、トレーニング室、ゲートボール場が設置されており、幅広い世代のスポーツ活動に利用されています。
②所在地	北足立郡伊奈町内宿台六丁目26番地
③アクセス方法	埼玉新都市交通ニューシャトル内宿駅から無料送迎バス約3分
④電話	048-728-7111（代表）
⑤ファックス	048-728-7130
⑥E-mail	i-saitama@kenkatsu.or.jp
⑦URL	http://www.kenkatsu.or.jp/
⑧施設概要	■体育館 ■テニスコート ■グラウンド ■トレーニング室 ■会議室 ■小ホール ■宿泊室等
⑨駐車場	559台（うち 障害者駐車場 8台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人いきいき埼玉
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除又は減額
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 750,647人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 663人 ※ 利用料金減免対象者数

2 障害者の初回利用時の対応

<ul style="list-style-type: none">■個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。■利用上の注意事項を説明しています。■既往症を確認しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- エレベーター
- 多目的トイレ
- 視覚障害者向け点字案内板、点字ブロック

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 更衣室など靴の着脱を行う場所に靴べらを用意しています。
- 障害のため座らないと靴の脱着や着替えができない方のために、入口や更衣室にベンチを設置しています。
- 立った姿勢でシャワーを浴びることが難しい方のためにシャワーチェアやバスマットを設置しています。
- 介助者呼び出し用のインターホンの案内表示を大きなものに改善したり、操作性を向上させたりしています。
- 障害者トイレブース内に荷物置き等を設置したり、紙巻器位置を変更したりしています。
- オストメイト対応トイレを設置しています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 車いすや義足、補装具など着脱が難しいものに関しては、タイヤや靴底などを清掃すれば土足扱ひせずそのまま利用を認めています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 冬場、夏場の温度管理に注意を払っています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- トレーニング室利用講習会の際に、障害の状況について講師が確認し、助言しています。
- 車イス利用者が体育館を利用する場合、事前連絡があれば通用口を開放し、段差のない経路を確保しています。
- 催事等の主催者より事前連絡があれば、一般駐車場内に臨時の障害者駐車場を設け、利便を確保しています。

③ 障害者の利用促進に向けて施設の広報や職員研修などで工夫している事例

- 職員を対象に障害者への接遇等について学ぶ研修会を平成28年度に開催しました。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- 車椅子バスケットボールチームが年6回程度、体育館を利用しています。

5 障害者から寄せられた意見

① 施設への感謝の声

■（スポーツ施設の利用に関するものではないですが）精神障害のため電話、対面でのコミュニケーションが難しい方に対して、施設の利用方法等について電子メールで丁寧に説明したところ、配慮いただき感謝しますとお礼をいただきました。

② 施設への改善要望とその対応

（要望）障害者用の駐車スペースに、障害者ステッカー未貼付車が長時間駐車していることがあるため、障害者手帳等で確認した上で、許可書を発行するなどの対応が必要ではないか。

→ 障害者用の駐車スペースについては、警備員による見回りを強化するとともに、一般車両が駐車しないよう、駐車スペースの区画表示等を鮮明にするなど対応しました。

埼玉県立武道館

1 施設の概要

①施設の説明	県立武道館は、主道場、第一・第二道場、近的・遠的弓道場、屋内・屋外相撲場の各施設を備えています。 武道各競技における大規模大会の開催のほか、バレーボール、卓球、民踊など、広くスポーツ・レクリエーションの場として利用されています。
②所在地	上尾市日の出4-1877
③アクセス方法	JR上尾駅東口から徒歩25分、埼玉新都市交通原市駅又は沼南駅から徒歩20分
④電話	048-777-2400
⑤ファックス	048-777-2414
⑥E-mail	kanri@saitama-budoukan.jp
⑦URL	http://www.saitama-budoukan.jp/
⑧施設概要	■体育館（主道場） ■第一道場（畳） ■第二道場（床） ■近的・遠的弓道場 ■屋内・屋外相撲場
⑨駐車場	37台（障害者駐車場 2台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人埼玉県体育協会・株式会社サイオー共同事業体
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除（個人利用のみ）
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 173,185人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 550人程度 ※うち、個人利用は33人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- エレベーター
- 多目的トイレ
- 視覚障害者向け点字ブロック
- 車椅子利用者用のシャワー室

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 障害のため座らないと靴の着脱や着替えができない方のために、入口や更衣室にベンチを設置しています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 車いすや義足、補装具など着脱が難しいものに関しては、タイヤや靴底などを清掃すれば土足扱いせずそのまま利用を認めています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。

埼玉県障害者交流センター

1 施設の概要

①施設の説明	障害者に関する各種の相談、機能訓練、教養の向上、社会との交流の促進及びレクリエーションなどの幅広いサービスを総合的に提供します。（身体障害者福祉法に基づく身体障害者福祉センターA型）
②所在地	さいたま市浦和区大原3-10-1
③アクセス方法	さいたま新都心駅から2km（駅から利用者のための無料送迎バスあり）
④電話	048-834-2222
⑤ファックス	048-834-3333
⑥E-mail	info@kouryu.net
⑦URL	http://www.kouryu.net
⑧施設概要	■体育館 ■テニスコート ■プール ■ソフトボール場 ■200mトラック ■110m直送路 ■多目的運動場 ■アーチェリー場 ■ゲートボール場
⑨駐車場	285台（障害者駐車場18台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	埼玉県社会福祉事業団
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 232,304人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 136,565人

2 障害者の初回利用時の対応

<p>■個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。 （初回に利用証を作成し、2回目以降は利用証の提示のみ）</p> <p>■利用上の注意事項を説明しています。</p> <p>■既往症を確認しています。 ■投薬の有無を確認しています。</p>
--



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- エレベーター
- 多目的トイレ
- 視覚障害者向け放送・音声案内設備
- 視覚障害者向け点字案内板、点字ブロック
- 聴覚障害者に非常時を伝える設備
- 難聴者用磁気ループ集団補聴システム（会議室・研修室・ホール）
- 多目的更衣室
- 誘導チャイム
- 半自動式扉
- 車椅子用上下可変式リフト（和室）
- 視覚障害者用プール気泡発生装置
- 救助コール（更衣室・トイレ）
- 車椅子用トレーニングローラー

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 白杖などを使っている方のためにカウンターに杖置きを設置しています。
- 更衣室など靴の着脱を行う場所に靴べらを用意しています。
- 障害のため座らないと靴の脱着や着替えができない方のために、入口や更衣室にベンチを設置しています。
- 立った姿勢でシャワーを浴びることが難しい方のためにシャワーチェアやバスマットを設置しています。
- シャワールームの段差をスノコを置くことで解消しています。
- 聴覚障害者や知的障害者との筆談用に小型ホワイトボードを用意しています。
- 弱視者や知的障害者にも分かりやすいよう、大きな字でふりがなを振り、イラストや色を使った分かりやすい案内板を設置しています。
- 動線付近に柱などがある場合、万一衝突してもけがをしないよう緩衝材を巻いています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 車いすや義足、補装具など着脱が難しいものに関しては、タイヤや靴底などを清掃すれば土足扱いせずそのまま利用を認めています。
- 利用者と介助者の性別が異なる場合、更衣室として空いている会議室を臨時に使ってもらっています。
- 手話講習を行っている、手話ができる職員を窓口に配置しています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 冬場、夏場の温度管理に注意を払っています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- ヒヤリハット事例を整理し、研修などを行っています。

③ 障害者の利用促進に向けて施設の広報や職員研修などで工夫している事例

- ホームページによる施設案内やメールマガジンの配信、広報誌を月 1 回発行し広報に努めています。
- 職員の資質向上を図るため、施設内研修を実施するとともに外部研修に積極的に職員を参加させています。

5 障害者から寄せられた意見

① 施設への感謝の声

- 障害者が気兼ねせず利用できることが一番うれしい。こんな素晴らしい施設がもっとできてほしい。
- 生活にメリハリができて毎日が楽しい。
- 障害者が安心して利用できる体育館・トレーニング室・プール等がある。体力が付き腰痛等が改善されました。これからも交流センターを利用していきたい。
- 会議やイベント等で使いやすく、障害者が自由に参加できる場があるのでありがたい。
- 送迎バス（無料）があり、施設を利用しやすく便利で感謝している。
- 職員が常時いるおもちゃ図書館は我が家の貴重な遊び場です。トイレのベッド、ベビーチェア、赤ちゃんの休憩室などとても便利になっている。職員も障害に理解があり気持ちの面でありがたい。

② 施設への改善要望

- 体育館の利用頻度が高く、団体利用の予約が取れない状況である。また、大きな大会なども開催ができない。第 2 体育館のようなものを増設してほしい。
- トレーニング室の拡充など

埼玉県総合リハビリテーションセンター 厚生労働大臣認定健康増進施設

1 施設の概要

①施設の説明	障害のある方が、住み慣れた地域で自立した健康・体づくりやスポーツ活動ができるよう、期間を定めてトレーニング指導や健康管理指導、情報提供及びアドバイスを行う施設です。
②所在地	上尾市西貝塚148-1
③アクセス方法	JR大宮駅西口8番乗り場から 東武バスで約30分 JR高崎線上尾駅西口3番または6番乗り場から 東武バスで約25分、 市内循環バス「ぐるっとくん」利用で約35分 JR川越線指扇駅北口から 東武バスで約10分
④電話	048-781-2222（代表）
⑤ファックス	048-781-2827
⑥E-mail	n812222t@pref.saitama.lg.jp
⑦URL	https://www.pref.saitama.lg.jp/rihasen/annai/kenkozoshin/kenkouzoushin.html
⑧施設概要	■体育館 ■テニスコート ■プール
⑨駐車場	139台（障害者駐車場 22台）
⑩運営方法	直営
⑪運営主体	埼玉県
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者のみの利用で料金は一定
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 7,262人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 7,262人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。
- 主治医からの情報提供書および健康診断書等の提出をお願いしています。
- 既往症や合併症を確認しています。
- 投薬の有無を確認しています。
- 体力測定を実施しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- エレベーター
- 多目的トイレ
- 視覚障害者向け点字案内板、点字ブロック
- 聴覚障害者に非常時を伝える設備

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 障害のため座らないと靴の脱着や着替えができない方のために、入口や更衣室にベンチを設置しています。
- 立った姿勢でシャワーを浴びることが難しい方のためにシャワーチェアやバスマットを設置しています。
- 聴覚障害者や知的障害者との筆談用に小型ホワイトボードを用意しています。
- 弱視者や知的障害者にも分かりやすいよう、大きな字でふりがなを振り、イラストや色を使った分かりやすい案内板を設置しています。
- 動線付近に柱などがある場合、万一衝突してもけがをしないよう緩衝材を巻いています。
- 廊下の交差点に衝突回避用ミラーを設置しています。
- 車椅子専用のトレッドミルを配置し効果的にトレーニングを行っています。
- 歩行が困難、不安定な方のためにプールには入退水用のスロープとリフターを配備しています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 車いすや義足、補装具など着脱が難しいものに関しては、タイヤや靴底などを清掃すれば土足扱いせずそのまま利用を認めています。
- 利用者と介助者の性別が異なる場合、更衣室として空いている会議室を臨時に使ってもらっています。
- 冬場、夏場の温度管理に注意を払っています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- ヒヤリハット事例を整理し、研修などを行っています。
- スタッフ全員が障害者スポーツ指導員の資格を持ち専門的な指導を行っています。
- トレーニングマシンの乗り降りや設定が困難な方には、職員が声かけや介助を行っています。
- トレーニングの開始時と終了時に看護師が健康チェックを行っています。
- 看護師が常駐し利用者の体調管理やアクシデント時の応急対応を行っています。
- 限られたスペースで多種多様な障害者がトレーニングを行っているため、接触や転倒などの危険がないよう、常に職員間で利用者の情報共有を行っています。

③ 障害者の利用促進に向けて施設の広報や職員研修などで工夫している事例

- 利用者の拡大に向けて、ホームページなどを通してPR活動を積極的に行っています。
- 地域で障害者がスポーツ活動を行えるような環境づくりのため、スポーツ推進員などに対して障害の理解を深めるような指導や研修事業を行っています。（他の施設での障害者の利用促進を目標）
- 運動の方法をマスターしてもらい地域のスポーツ施設を使ってもらえるような働きかけを積極的に行っています。

5 障害者から寄せられた意見

① 施設への感謝の声

- スポーツ指導員の方がよく利用者一人ひとりについて見守っていただけるのでありがたいです。他にこれだけの施設はないです。
- 福祉施設としてとても良い場所だと思います。費用も民間に比しては非常にリーズナブルだとも感じています。
- ハンディのある身でスポーツクラブ等は行きたくても行きづらく、ここに来るとたのしいです。ありがとうございます。
- 障害者にとって気兼ねなくトレーニングできる貴重な施設です。スタッフの皆様も熱心な指導をしてくださりととても感謝しております。
- いつもお世話様です。私は県リハの体育館が大好きです。他の施設はあまり知りませんが、自宅近くではこれほど広い所はないと思います。スタッフの方も親切で利用者も皆前向きで一生懸命です。まだまだ体力維持していきたいのでこれからも体力の続く限り頑張りたいと思います。

② 施設への改善要望とその対応

- （要望①）更衣室の設備について：使用中、または使用していない（空室）がはっきりしていないので困ることがある。
→ 使用中が分かるような案内カードを作成しました。
- （要望②）もっとスポーツ大会（イベント）をしてほしい。
→ 昨年度よりこれまでプチ大会や年末レク大会がなかった月にも、「マンスリーチャレンジ」と称したプチイベントを行うようになりました。毎月何らかのスポーツイベントを開催することになりました。

県民健康福祉村

1 施設の概要

①施設の説明	総合的な健康づくり拠点施設として設置された「県民健康福祉村」では、中心施設となる「ときめき元気館」に、屋内温水プール、トレーニングジム等が完備されています。また屋外施設には、テニスコート、ソフトボール場等が設置され、屋内外の多彩な施設で、県民の健康づくりをサポートしています。
②所在地	越谷市北後谷82番地
③アクセス方法	JR武蔵野線「東川口駅」から徒歩約25分 東武伊勢崎線「越谷駅」西口からバスで約20分（県民健康福祉村行き）
④電話	048-962-0294
⑤ファックス	048-963-1076
⑥E-mail	fukushimura@parks.or.jp
⑦URL	http://www.saitama-fukushimura.jp/front/bin/home.phtml
⑧施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ■テニスコート ■プール ■ソフトボール場 ■フットサルコート ■トレーニングジム ■スタジオ ■多目的運動場
⑨駐車場	600台（障害者駐車場10台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	埼玉県公園緑地協会・シンコースポーツグループ
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 887,150 人
⑭平成27年度の障害者利用者数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 14,408人（屋内施設利用者のみ）

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。
- 既往症を確認しています。
- 投薬の有無を確認しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- エレベーター
- 多目的トイレ

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 更衣室など靴の着脱を行う場所に靴べらを用意しています。
- 障害のため座らないと靴の脱着や着替えができない方のために、入口や更衣室にベンチを設置しています。
- 立った姿勢でシャワーを浴びることが難しい方のためにシャワーチェアやバスマットを設置しています。
- 身障者用更衣室を設置しています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 冬場、夏場の温度管理に注意を払っています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- 車椅子利用者が屋内施設内を利用する場合、僅かな段差で通行の妨げになりそうな場所には、スタッフが簡易スロープを設置し対応しています。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- 知的障害者スポーツ団体が第2・4土曜日に、研修室と屋外施設（ジョギングコース）を使用しています。

大宮公園（第1公園）

1 施設の概要

①施設の説明	明治18年に氷川神社境内の一部で偕楽遊園の地として開設され、現在ある県営公園の中では最も長い歴史を持つ公園です。
②所在地	さいたま市大宮区高鼻町4丁目
③アクセス方法	JR大宮駅東口から徒歩20分又は東武アーバンパークライン大宮公園駅、北大宮駅から徒歩10分
④電話	048-641-6391(第1公園)
⑤ファックス	048-641-2656(第1公園)
⑥E-mail	m416391@pref.saitama.lg.jp(第1公園)
⑦URL	https://www.pref.saitama.lg.jp/omiya-park/ (第1公園)
⑧施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ■体育館 ■サッカー場（さいたま市管理） ■硬式野球場 ■水泳競技場 ■双輪場 ■弓道場 ■小動物園等
⑨駐車場	第1公園314台(障害者駐車場 7台)
⑩運営方法	直営
⑪運営主体	埼玉県
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数 (年間の延べ人数)	利用者総数 32万人
⑭平成27年度の障害者利用数 (年間の延べ人数)	障害者の利用者延べ人数 410人

2 施設のバリアフリー化などの状況

<ul style="list-style-type: none"> ■階段の手すり ■館内を移動するためのスロープ ■エレベーター（以上野球場のみ） ■多目的トイレ



大宮公園（第2・3公園）

1 施設の概要

①施設の説明	毎年2月中旬から3月に「梅まつり」が開催されるほか、見沼たんぼの原風景を生かし、人や生物にやさしい緑、水と光の空間を整備した公園です。
②所在地	さいたま市大宮区寿能町2-405
③アクセス方法	JR大宮駅東口から徒歩30分又は東武アーバンパークライン大宮公園駅から徒歩20分
④電話	048-642-2228（第2・3公園）
⑤ファックス	048-645-0587（第2・3公園）
⑥E-mail	omiya2-3@parks.or.jp（第2・3公園）
⑦URL	https://www.omiya2-3.com/ （第2・3公園）
⑧施設概要	■テニスコート ■軟式野球場
⑨駐車場	第2公園252台、第3公園69台
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 137,093人
⑭平成27年度の障害者利用者数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 375人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。

3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- 多目的トイレ



4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 更衣室など靴の着脱を行う場所に靴べらを用意しています。
- 車いすの貸出しを無料で行っています。(2台)

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 冬場、夏場の温度管理に注意を払っています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。

埼玉スタジアム2002公園

1 施設の概要

①施設の説明	サッカー専用グラウンド「埼玉スタジアム2002」を主施設とし、もみの木広場、ちびっこ広場を配置した、憩いと安らぎのある公園。
②所在地	さいたま市緑区美園2-1
③アクセス方法	埼玉高速鉄道「浦和美園駅」から徒歩約15分
④電話	048-812-2002
⑤ファックス	048-812-2500
⑥E-mail	info@stadium2002.com
⑦URL	http://www.stadium2002.com/
⑧施設概要	■サッカー場 ■フットサルコート
⑨駐車場	1,035台（障害者駐車場50台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 1,452,094人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 2,840人

2 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- エレベーター
- 多目的トイレ
- 視覚障害者向け点字案内板、点字ブロック



3 障害者の利便性向上のための工夫

○ スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底している
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- 大規模試合開催時には、主催者側のスタッフがエレベーターまでの誘導等を行っています。
- 大規模試合時用に貸し出し用を含めて車いすを 15 台用意しております。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- ほぼ毎年、埼玉県特別支援学校サッカー大会、彩の国ふれあいピックサッカー大会、障害者交流サッカーフェスティバル、浦和特別支援学校マラソン大会で利用していただいています。

秋ヶ瀬公園

1 施設の概要

①施設の説明	野球場、サッカー場、テニスコートなどスポーツ施設と、芝生広場、子供の森、ピクニックの森など緑あふれる自然エリアの調和した、広大な緑地公園です。
②所在地	さいたま市桜区道場4-17
③アクセス方法	JR埼京線「中浦和駅」から徒歩30分
④電話	048-865-7966
⑤ファックス	048-865-0342
⑥E-mail	akigase@parks.or.jp
⑦URL	http://www.parks.or.jp/koen_main/akigase.html
⑧施設概要	■テニスコート ■ソフトボール場 ■サッカー場 ■ラグビー場 ■軟式野球場 ■炊飯場等
⑨駐車場	977台（障害者駐車場27台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 264,069人（内スポーツ施設利用者157,711人）
⑭平成27年度の障害者利用者数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 1,750人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 多目的トイレ
- トイレ利用のスロープ

4 障害者の利便性向上のための工夫

○ スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- 個人でテニスコートを月3回程度（冬季除く）利用。
- 個人でソフトボール場を月2回程度（冬季除く）利用。

上尾運動公園

1 施設の概要

①施設の説明	昭和42年の第22回国民体育大会を埼玉県で開催するため、主会場として建設され、さらに昭和46年に、国道17号をはさんで「さいたま水上公園」が建設されました。自然林と一体となった都市のみどりが多くの人に親しまれています。
②所在地	上尾市愛宕3-28-30
③アクセス方法	JR高崎線「上尾駅」東口から徒歩20分
④電話	048-771-4245
⑤ファックス	048-771-4247
⑥E-mail	ageo-info@parks.or.jp
⑦URL	http://www.parks.or.jp/koen_top/ageo-undo.html
⑧施設概要	■陸上競技場 ■体育館 ■テニスコート ■プール
⑨駐車場	体育館123台（障害者駐車場3台）、陸上競技場223台（障害者駐車場6台）、水上公園普通車1,000台 大型車4台（障害者駐車場15台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 156,911人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 3,907人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 多目的トイレ

4 障害者の利便性向上のための工夫

○ スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 利用者と介助者の性別が異なる場合、更衣室として空いている会議室を臨時に使ってもらっています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- 車椅子利用者がエレベーターのない2階のフロアを利用する場合、事前に相談をいただければ、スタッフが車椅子を運ぶように調整しています。

吉川公園

1 施設の概要

①施設の説明	水辺景観等の河川敷特有の自然環境を活用しながら、家族みんなでレクリエーションが楽しめ、野外スポーツやイベントにも対応できる、多目的利用が可能な公園として計画され、平成7年8月に開設されました。
②所在地	吉川市大字下内川、八子新田、鍋小路、深井新田地内 三郷市高州3-291（みさと公園）
③アクセス方法	JR武蔵野線「吉川駅」からタクシーで15分
④電話	048-955-2067
⑤ファックス	048-955-5721
⑥E-mail	misato@parks.or.jp
⑦URL	http://www.parks.or.jp/koen_top/yoshikawa.html
⑧施設概要	■ソフトボール場 ■軟式野球場 ■多目的運動場（サッカー場）
⑨駐車場	335台
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 35,378人
⑭平成27年度の障害者利用者数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 960人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

■ 3施設のバリアフリー化（河川敷の施設のため、障害者トイレ3基のスロープのみ）

加須はなさき公園

1 施設の概要

①施設の説明	平成4年7月に、プールを中心とした公園が開設され、大型レジャープールのほか、多目的グラウンド、鯉の森、芝生広場、自然観察園などがあり、四季をとおして楽しむことができる公園です。
②所在地	加須市水深1722
③アクセス方法	東武伊勢崎線「花崎駅」から徒歩15分
④電話	0480-65-7155
⑤ファックス	0480-65-3749
⑥E-mail	hanasaki@parks.or.jp
⑦URL	http://www.parks.or.jp/kazohanasaki/
⑧施設概要	■プール ■多目的グラウンド ■有料施設以外に、無料の芝生広場、遊具等あり
⑨駐車場	プールエリア1,200台 多目的グラウンド116台 (障害者駐車場合計19台)
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数 (年間の延べ人数)	利用者総数 136,686人
⑭平成27年度の障害者利用数 (年間の延べ人数)	障害者の利用者延べ人数 4,058人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。

【参考】利用上の制限等

全盲などの視覚障害者の場合、「プールへの転落」などの事故防止のため、付添者による介助が必要な場合があります。プールの利用の場合も同様です。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- 多目的トイレ

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 障害のため座らないと靴の脱着や着替えができない方のために、入口や更衣室にベンチを設置しています。
- 多目的グラウンド付属のトイレ内に stoma 装着者のための汚物処理のための設備を完備しています。
- 多目的トイレ内に障害者の方も利用し易いようにおむつ交換用ベッドがあります。また、授乳室にもベッドが用意されており、ご利用いただけます。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 車いすや義足、補装具など着脱が難しいものに関しては、タイヤや靴底などを清掃すれば土足扱いせずそのまま利用を認めています。
- 利用者と介助者の性別が異なる場合、更衣室として空いている会議室を臨時に使ってもらっています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- 車椅子利用者がエレベーターのない2階のフロアを利用する場合、事前に相談をいただければ、その時間帯にスタッフを多めに配置し、車椅子を運ぶように調整しています。

③ 障害者の利用促進に向けて施設の広報や職員研修などで工夫している事例

- 新人研修や年度当初の職場会議等で、障害者の施設利用に対し、なるべく不便、不都合、不愉快なことの生じないように配慮すべきことを確認し合う話し合いの機会を設けています。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- 越谷市内の特別支援学級を有する小学校が、毎年、当公園の遊具、芝生広場、貸自転車、貸ボートを利用しています。
- その他、埼玉県内や県外の特別支援学校や特別支援学級を有する小・中学校の多くが、毎年、当公園の遊具、芝生広場、貸自転車、貸ボートを利用しており、大変好評です。

5 障害者から寄せられた意見

○ 施設への感謝の声

- 先日は施設を利用させていただき、ありがとうございました。児童のケガにもすぐに対応してくださり、とても助かりました。（小学校特別支援学級教諭）

熊谷スポーツ文化公園

1 施設の概要

①施設の説明	平成3年に、ラグビー場を中心に、ソフトボール場、散策路、さらに平成15年7月には、平成16年開催の第59回国民体育大会のメイン会場となる陸上競技場や彩の国くまがやドームが開設されました。
②所在地	熊谷市上川上300
③アクセス方法	JR高崎線ほか「熊谷駅」北口から約3.5km（徒歩約50分）
④電話	048-526-2004
⑤ファックス	048-526-2014
⑥E-mail	kumagaya-info1@parks.or.jp
⑦URL	http://www.parks.or.jp/kumagaya/
⑧施設概要	■陸上競技場 ■体育館 ■テニスコート ■ソフトボール場 ■ラグビー場 ■フットサルコート ■投てき場 ■グラウンド・ゴルフ場 ■室内多目的運動場
⑨駐車場	常設 1,488台（障害者駐車場32台） 臨時1,310台
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 748,884人
⑭平成27年度の障害者利用者数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 6,416人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。
- 初回利用時にトレーニングルームの利用に関しては健常者と同様に講習会の受講を義務付けています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- エレベーター
- 多目的トイレ
- 視覚障害者向け放送・音声案内設備
- 視覚障害者向け点字案内板、点字ブロック
- 磁気ループコイル設備

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 更衣室など靴の着脱を行う場所に靴べらを用意しています。
- 障害のため座らないと靴の脱着や着替えができない方のために、入口や更衣室にベンチを設置しています。
- 立った姿勢でシャワーを浴びることが難しい方のためにシャワーチェアやバスマットを設置しています。
- 聴覚障害者や知的障害者との筆談用に小型ホワイトボードを用意しています。
- 動線付近に柱などがある場合、万一衝突してもけがをしないよう緩衝材を巻いています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 車いすや義足、補装具など着脱が難しいものに関しては、タイヤや靴底などを清掃すれば土足扱いせずそのまま利用を認めています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 冬場、夏場の温度管理に注意を払っています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- ドーム体育館 2 階スタンドを車椅子利用者が利用する場合、多目的運動場側エレベーターを利用していただいています。その際、職員が同行し、カギを開けるなど誘導しています。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- 埼玉県主催 彩の国ふれあいピック（春・秋 年 2 回）
- 埼玉県障害者駅伝
- 彩の国パラリンピック選手育成強化事業練習会
- 陸上競技場個人利用
- 日本聴覚障害者陸上競技連盟強化練習会
- 障がい者バスケットボール大会

5 障害者から寄せられた意見

○ 施設への感謝の声

- 障害者車椅子バスケットボール大会の際、関東車椅子バスケットボール連盟からパラリンピックに向け、案内表示を床等に映す映写実験をしたいと申し入れがありました。申し入れに応じ協力したことで、感謝されました。
- 県障害者駅伝大会を上尾運動公園から当公園に変更したいとの申し入れがありました。既に他施設の利用が予定されており、駅伝実施はむずかしい状況でありましたが、他利用者と調整し、駅伝を実施することで、県障害者スポーツ協会から感謝されました。

秩父ミュージアパーク

1 施設の概要

①施設の説明	秩父市と小鹿野町にまたがるみどり豊かな長尾根丘陵に位置する公園で、約375haの広大な敷地を、スポーツの森ゾーン、音楽の森ゾーン、文化の森ゾーンに分け、それぞれのゾーンは、延長約3kmの「スカイロード」でつながっています。
②所在地	秩父郡小鹿野町大字長留2518
③アクセス方法	秩父鉄道「秩父駅」・西武鉄道「西武秩父駅」より西武バスで25分
④電話	0494-25-1315
⑤ファックス	0494-21-1039
⑥E-mail	office@muse-park.com
⑦URL	http://www.muse-park.com/
⑧施設概要	■テニスコート
⑨駐車場	県：814台（障害者駐車場26台） 市：約791台（障害者駐車場3台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	秩父開発機構・西武造園グループ
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 3,503人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

■多目的トイレ

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

■コミュニケーションボードを用意しています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

■手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。

吉見総合運動公園

1 施設の概要

①施設の説明	吉見町にある荒川右岸河川敷の広大な公園で、昭和50年代になり、余暇時間の増大への対応として、スポーツ・レクリエーションの施設を取り入れる計画のもとに、昭和57年、県営ではじめてゴルフ場を有する公園として開設されました。
②所在地	比企郡吉見町今泉141
③アクセス方法	東武東上線「東松山駅」またはJR高崎線「鴻巣駅」からともに約9km、タクシーで20分
④電話	0493-54-4701
⑤ファックス	0493-54-4809
⑥E-mail	yoshimi-park@prfj.or.jp
⑦URL	http://yoshimi-park.com/
⑧施設概要	■テニスコート ■サッカー場 ■フットサルコート ■野球場 ■パークゴルフ場
⑨駐車場	376台（障害者駐車場3台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	吉見総合運動公園パークアップ共同体
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 64,018人
⑭平成27年度の障害者利用者数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 283人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 館内を移動するためのスロープ
- 多目的トイレ

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 障害のため座らないと靴の脱着や着替えができない方のために、入口や更衣室にベンチを設置しています。
- シャワールームの段差にスノコを置くことで解消しています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- ヒヤリハット事例を整理し、研修などを行っています。
- サービス介助士の資格を持ったスタッフを配置しています。

5 障害者から寄せられた意見

○ 施設への改善要望

(要望) 管理事務所内の洋式便器が多目的トイレの 1 基しかなく、男女トイレはすべて和式便器(男子 3 基、女子 4 基)となっており、子供や高齢者からは男女トイレにも洋式便器設置の要望があります。

川越公園

1 施設の概要

①施設の説明	県営で3番目の水上公園として、人口増加の著しい県南西部に計画され、川越市の市街地から西へ約2km、入間川の右岸に位置し、昭和63年7月、28.4haの区域に9種類のプールを整備し、開設されました。
②所在地	川越市大字池辺880
③アクセス方法	JR川越駅「西川越駅」から徒歩15分
④電話	049-241-2241
⑤ファックス	049-241-2244
⑥E-mail	kawagoe@parks.or.jp
⑦URL	http://www.parks.or.jp/kawagoesuijo/
⑧施設概要	■テニスコート ■プール ■フットサルコート ■トレーニングジム ■フィットネススタジオ)
⑨駐車場	2,522台(障害者駐車場11台)
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数(年間の延べ人数)	利用者総数 72,230人 *フィットネス・フットサル・テニス
⑭平成27年度の障害者利用数(年間の延べ人数)	障害者の利用者延べ人数 220人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。
- 緊急連絡先を確認しています。(希望者のみ)



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 多目的トイレ
- 視覚障害者向け点字案内板、点字ブロック

4 障害者の利便性向上のための工夫

○ スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 冬場、夏場の温度管理に注意を払っています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- トレーニングジムにおいて、わかりやすいイラストを表示しています。本人の希望がある場合は個別の説明をしています。
- 車椅子利用者がエレベーターのない2階のフロアを利用する場合、事前に相談をいただければ、その時間帯にスタッフを多めに配置し、車椅子を運ぶように調整しています。

③ 障害者の利用促進に向けて施設の広報や職員研修などで工夫している事例

- 職員が、公認障害者スポーツ指導員の資格を取得しています。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- テニスコートを週 1 回利用（個人）
- テニスコートを年 1 回車イステニス大会で利用（団体）
- フィットネスジムを月 2～5 回利用（個人）

5 障害者から寄せられた意見

○ 施設への感謝の声

- 毎年、「彩の国車いすテニス大会」の開催において、共催団体として、「場所の確保とボール代の助成を行って頂き、感謝しています」と声を頂いています。

権現堂公園

1 施設の概要

①施設の説明	桜の名所として親しまれる権現堂桜堤と権現堂調節池の水辺空間を活かし、レクリエーションの拠点や水とのふれあいの場となる公園として、平成20年4月に開設されました。
②所在地	【1号公園】久喜市小右衛門50 【3号公園】幸手市権現堂994 【4号公園】幸手市内国府間887-3
③アクセス方法	【1号公園】東武日光線「南栗橋駅」から南東へ約1.5km 【3号公園】4号公園隣接 【4号公園】東武日光線「幸手駅」バス「五霞町役場」行き「権現堂前」下車
④電話	【1号公園】0480-53-1553 【3号・4号公園】0480-44-0873
⑤ファックス	【1号公園】0480-53-5227 【3号・4号公園】0480-44-0873
⑥E-mail	【1号公園】 gongendo1@gongendo.jp 【3号・4号公園】 info@sakuradutsumi.com
⑦URL	http://www.gongendo.jp/
⑧施設概要	■多目的運動広場 ■多目的球技場
⑨駐車場	【1号公園】218台（障害者駐車場4台） 【3号公園】130台（障害者駐車場3台） 【4号公園】470台（障害者駐車場10台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	権現堂公園管理事務所
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数 (年間の延べ人数)	利用者総数 13,120人



2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。

3 施設のバリアフリー化などの状況

- 非常呼び出しベル
- オストメイト
- 車椅子の貸し出し

4 障害者の利便性向上のための工夫

○ スタッフの配慮や運用面の工夫

- 日除けや雨除けのために簡易テントを増設し、一般の方はもとより、障がい者の方々が多く利用されますようテーブルやいすを置いて 長時間休憩ができるようにしています。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- 近隣の市町の、福祉関係の団体のマイクロバスが、あじさいまつり・曼珠沙華まつりには、連日花を見に来ております。個人でも、極寒い時期や荒天の日を除けば、毎日のように、散歩がてらお見えになる人たちがいます。

5 障害者から寄せられた意見

① 施設への感謝の声

- 権現堂公園は、花の管理が行き届いており、きれいな花を見せていただきありがとうございます。皆さんが、ボランティアでごみを拾ったり、花の手入れをしているので、いつもきれいです。

② 貴施設に対する改善要望などが寄せられていれば記入してください。

(要望) 階段はあるが、スロープが少ない。何とかしてほしい。

しらこぼと公園

1 施設の概要

①施設の説明	昭和47年、さいたま水上公園に次ぐ2番目の大型レジャープール公園の計画が決定され、昭和54年6月に開設された、越谷市とさいたま市にまたがる平坦な田園地帯に位置する公園です。
②所在地	越谷市小曾川985
③アクセス方法	東武伊勢崎線越谷駅と東武野田線岩槻駅の間、朝日バス「水上公園入口」下車徒歩5分
④電話	048-977-5111
⑤ファックス	048-975-5622
⑥E-mail	shirakobato@parks.or.jp
⑦URL	https://www.shirakobatosuijo.com/
⑧施設概要	■プール ■多目的グラウンド ■ビーチスポーツエリア
⑨駐車場	第1駐車場 1,012台（障害者駐車場12台） 第2駐車場 120台（夏季プール期間中は897台）（障害者駐車場3台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 382,227人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 7,957人

2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 多目的トイレ
- 多目的グラウンド
- ホワイトビーチ出入口にスロープ有

4 障害者の利便性向上のための工夫

○ スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。

所沢航空記念公園

1 施設の概要

①施設の説明	わが国最初の飛行機場跡に造られた公園。1911年の初飛行をはじめ、この地は日本の航空の歴史に多大な足跡を残してきました。その後、変遷を経て米軍基地一部返還を機に埼玉県立の都市公園としてオープンしました
②所在地	所沢市並木1-13
③アクセス方法	西武新宿線航空公園駅を降りてすぐ
④電話	04-2998-4388
⑤ファックス	04-2995-4278
⑥E-mail	tokorozawa@parks.or.jp
⑦URL	http://www.parks.or.jp/tokorozawa-koukuu/
⑧施設概要	■テニスコート ■サッカー場 ■硬式野球場 ■所沢航空発祥記念館 ■彩翔亭
⑨駐車場	普通580台、大型6台（障害者駐車場11台）
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	指定管理者（公益財団法人埼玉県公園緑地協会）
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 94,871人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 47（件） *予約システムによる障害者の申請者のみ

2 障害者の初回利用時の対応

<ul style="list-style-type: none">■個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。■利用上の注意事項を説明しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- 多目的トイレ

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 聴覚障害者や知的障害者との筆談用に小型ホワイトボードを用意しています。
- 車いすの貸出しを無料で行っています。(2台)

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 冬場、夏場の温度管理に注意を払っています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。

埼玉県立加須げんきプラザ

1 施設の概要

①施設の説明	青少年育成と生涯学習を目的とした社会教育施設
②所在地	加須市花崎456
③アクセス方法	東武伊勢崎線花崎駅下車徒歩5分
④電話	0480-65-0660
⑤ファックス	0480-65-8894
⑥E-mail	g6506601@pref.saitama.lg.jp
⑦URL	http://www.genki.spec.ed.jp/kazo/
⑧施設概要	■体育館 ■テニスコート ■サッカー場 ■研修室
⑨駐車場	56台（障害者駐車場2台）
⑩運営方法	直営
⑪運営主体	埼玉県
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除又は減額
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 66,175人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 2,069人

2 障害者の初回利用時の対応

- 利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。



3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- エレベーター
- 障害者用浴室

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 立った姿勢でシャワーを浴びることが難しい方のためにシャワーチェアやバスマットを設置しています。
- シャワールームの段差をスノコを置くことで解消しています。
- 聴覚障害者や知的障害者との筆談用に小型ホワイトボードを用意しています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- ヒヤリハット事例を整理し、研修などを行っています。
- 常時、入口に車イスを用意して、使用できるようにしています。
- 段差を調整できる道具を準備しています。

③ 障害者の利用促進に向けて施設の広報や職員研修などで工夫している事例

- 障害者の方の利用アンケートをもとに、職員研修を行い、職員間の共通理解、共通行動に努めています。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- 障害者ダンスサークルが音楽室にて、定期的にダンスを行っています。
- 障害者の方々が、定期的に、スポーツ体験、レクレーション体験、手作りうどん作り体験、手作りピザ作り体験を行っています。

5 障害者から寄せられた意見

○ 施設への感謝の声

- 使用料がかからないので、安心して、何度も楽しく利用できます。

埼玉県立大滝げんきプラザ

1 施設の概要

①施設の説明	本所は、秩父多摩国立公園内の秩父湖と奥秩父もみじ湖との間の標高900メートルの尾根に位置している。広さ20.4ヘクタールの敷地内にはセンター棟を中心に宿泊棟、セミナー棟、体育館、作業棟、屋外炊事場、多目的広場等が分散しており、周囲の自然との調和が図られている。利用団体は、当所の提供する手引きや利用団体独自の計画をもとに、有意義で楽しい集団活動を行っている。
②所在地	秩父市大滝5944-2
③アクセス方法	自動車（大型バス可）：秩父市役所大滝総合支所より10km 路線バス：秩父鉄道三峰口駅下車し西武バス秩父湖行きに乗車、大久保停留所下車し徒歩約1時間30分。
④電話	0494-55-0014
⑤ファックス	0494-55-0063
⑥E-mail	t550014@pref.saitama.lg.jp
⑦URL	http://www.genki.spec.ed.jp/ootaki/
⑧施設概要	■体育館 ■多目的広場（40m×80m） ■研修棟（15m×11m2部屋、11m×9m2部屋）
⑨駐車場	60台（障害者駐車場1台）
⑩運営方法	直営
⑪運営主体	埼玉県
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除又は減額
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 40,539人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 860人



2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
 - 利用上の注意事項を説明しています。
- *車イス利用に対応している部屋が2部屋のみ。バリアフリー仕様の風呂が4ヶ所のうち1ヶ所のみとなっています。そのため、介助者無しで多人数の車いす利用者等の受け入れをすることはできません。

3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- 館内を移動するためのスロープ
- エレベーター
- 多目的トイレ

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 館内の移動経路について、車いすが移動しやすいように段差をコンクリートでなくす工夫を施しています。
- お風呂を貸しきりで利用できるように、他団体と入浴時間を調整しています。
- 食堂利用について、利用時間や他団体との重なりについて、できる限り配慮して調整しています。
- 他団体に気兼ねなく利用いただけるように、できる限り宿泊棟を1棟貸し切りで提供しています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 車いすや義足、補装具など着脱が難しいものに関しては、タイヤや靴底などを清掃すれば土足扱いせずそのまま利用を認めています。
- 利用者と介助者の性別が異なる場合、更衣室として空いている会議室を臨時に使ってもらっています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- ヒヤリハット事例を整理し、研修などを行っています。

③ 障害者の利用促進に向けて施設の広報や職員研修などで工夫している事例

- 埼玉県内の特別支援学校に対して、利用案内チラシを配布しています。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- 8月 障害児の野外活動団体が利用
- 9月 障害者青年団体が利用
- 7月 県内公立中学校の特別支援学級が利用
- その他、県内の特別支援学校が複数利用

5 障害者から寄せられた意見

○ 施設への感謝の声

- 時間や内容の変更にも、すぐに対応していただきありがとうございます。
- 毎年、人数の多い私たちの団体でも、他の方のご迷惑にならずに自然の中で活動ができることを感謝いたします。
- どの時間帯でもどの職員でも対応が丁寧であり、些細な質問にもきちんと対応していただき助かりました。
- 障害者の団体であることで、いろいろな配慮をしていただき利用して良かったです。
- ハイキングの際に万全のサポートをして下さいました。また、時間などで生徒の実態に応じて柔軟に対応いただき、一棟を貸し切りで使わせていただけました。

埼玉県立長瀬げんきプラザ

1 施設の概要

①施設の説明	<p>緑と清流に満ちた長瀬の自然の中で、「集団宿泊活動、自然体験活動等を通じて、青少年の健全育成を図り、県民の生涯学習活動の振興に資する」ための埼玉県の社会教育施設です。</p> <p>施設内には、体育館・音楽室・美術工芸室・研修室・芝生広場・野外炊事場・キャンプ場などを有し、周辺には荒川や宝登山などの豊かな自然に囲まれているので、自然体験活動や宿泊学習など多種多様なシチュエーションでご利用いただけます。また、主催事業と呼ばれるカーヌーやハイキング、更にはキャンプや果物狩りなど様々なイベントも行っております。なお、当施設は長瀬観光協会作成のユニバーサルデザインを取り入れた施設マップに掲載されている施設です。障害を持たれた方でも安心してご利用頂けます。</p>
②所在地	秩父郡長瀬町井戸367
③アクセス方法	秩父鉄道野上駅より徒歩15分
④電話	0494-66-0177
⑤ファックス	0494-66-0106
⑥E-mail	nagatoro.genki@sunamenity.co.jp
⑦URL	http://www.nagatoro-genki.com/
⑧施設概要	■体育館 ■芝生広場
⑨駐車場	全18台（障害者駐車場1台） 他、利用者に応じて台数増可。
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	株式会社サンアメニティ
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除又は減額
⑬平成27年度の利用者数（年間の延べ人数）	利用者総数 37,177人
⑭平成27年度の障害者利用数（年間の延べ人数）	障害者の利用者延べ人数 729人



2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。
- 既往症を確認しています。
- 投薬の有無を確認しています。

3 施設のバリアフリー化などの状況

- 階段の手すり
- エレベーター
- 多目的トイレ

4 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 更衣室など靴の着脱を行う場所に靴べらを用意しています。
- 障害のため座らないと靴の脱着や着替えができない方のために、入口や更衣室にベンチを設置しています。
- 立った姿勢でシャワーを浴びることが難しい方のためにシャワーチェアやバスマットを設置しています。
- 聴覚障害者や知的障害者との筆談用に小型ホワイトボードを用意しています。
- 正面玄関先に障害者対応マークを掲示し、聴覚障害者には筆談が出来る旨も一緒に掲示しています。
- 各階のトイレに補助便座を設置しています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 手動ドアの入口を車いすの人などが通る時はスタッフがドアの開閉を手伝っています。
- 車いすや義足、補装具など着脱が難しいものに関しては、タイヤや靴底などを清掃すれば土足扱いせずそのまま利用を認めています。
- 利用者と介助者の性別が異なる場合、更衣室として空いている会議室を臨時に使ってもらっています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 冬場、夏場の温度管理に注意を払っています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- ヒヤリハット事例を整理し、研修などを行っています。
- 利用者が必要とする薬の専用冷蔵庫を設置しています。
- 建物の通路の真ん中に建っている柱が、車椅子利用の方の通行の妨げになる場合があるので、通行されるときは、所員を配置しています。

③ 障害者の利用促進に向けて施設の広報や職員研修などで工夫している事例

- 長瀬町観光協会へ障害者の利用できる宿泊施設であることをお伝えし、観光協会発行の季刊誌に掲載をしてもらっています。
- 支援学校教員経験のある職員が在籍しているので、その職員を中心に都度、研修をしています。

【参考】障害者（個人、団体）が定期的に利用している事例

- 各地区にある支援学校の利用(小学校から高校まで)が毎年あります。

5 障害者から寄せられた意見

① 施設への感謝の声

- 部屋（空き部屋の確保）の柔軟なご対応、すごく助かりました。
- 柔軟な対応（特別支援学校の事をよく分かっているスタッフさんがいて助かりました）
- 係の方が親切に教えてくれました。
- メールでの対応、追加の申請などすぐに対応してくれました。ありがとうございます。
- 利用説明会、電話での対応等とても丁寧でした。
- 事前の打合せ、その他電話対応等丁寧にいただきました。
- アレルギーの食事対応、その他色々と調整していただきました。
- 筆談で対応して下さって本当にありがたかったです。
- 適切な対応によりドクターヘリの手配をしていただき助かりました。

（全て利用者アンケートより抜粋）

② 施設への改善要望とその対応

（要望）障害者でも力又一体験はできますか？との問合せがありました。

→ 所員に力又ー指導の出来る者がいたので、障害者の力又一体験を実施。

埼玉県立神川げんきプラザ

1 施設の概要

①施設の説明	神川げんきプラザは埼玉県の西北端、上武自然公園の一角にあり、豊かな自然に恵まれています。 敷地面積58,283㎡の中に、宿泊定員100名の本館・運動広場・体育館・キャンプ場など様々な施設があります。 スポーツや文化活動に活用方法は多様です。
②所在地	児玉郡神川町池田756
③アクセス方法	関越自動車道本庄児玉ICより国道462号を利用12km JR高崎線「本庄駅(南口)」または、JR八高線「丹荘駅」よりバス(神泉総合支所行き)利用。「池田バス停」下車後、徒歩15分。
④電話	0495-77-3442
⑤ファックス	0495-77-4907
⑥E-mail	kamikawa@tokyu-com.co.jp
⑦URL	http://kamikawa-genki.com/
⑧施設概要	■体育館 ■テニスコート ■サッカー場 ■ターゲットバードゴルフ ■野外炊事場 ■テントサイト ■キャンプファイヤー場 ■アドベンチャーランド
⑨駐車場	115台(障害者駐車場3台)
⑩運営方法	指定管理
⑪運営主体	(株)東急コミュニティー
⑫障害者の使用料等の扱い	障害者は免除又は減額
⑬平成27年度の利用者数(年間の延べ人数)	利用者総数 51,148人
⑭平成27年度の障害者利用数(年間の延べ人数)	障害者の利用者延べ人数 324人



2 障害者の初回利用時の対応

- 個人の利用申請に際し、障害者手帳の提示を求めています。
- 利用上の注意事項を説明しています。
- *本館内は階段等段差がある他、エレベーターも設置されていません。障害者対応の入浴設備（リフト・段差のない浴室）がありません。

3 障害者の利便性向上のための工夫

① 設備面の工夫

- 聴覚障害者や知的障害者との筆談用に小型ホワイトボードを用意しています。

② スタッフの配慮や運用面の工夫

- 車いすや義足、補装具など着脱が難しいものに関しては、タイヤや靴底などを清掃すれば土足扱いせずそのまま利用を認めています。
- 利用者に安全確保のための声掛けを徹底しています。
- 利用者への配慮事項についてスタッフミーティングで共有しています。
- 利用前相談時に、障害者がいらっしゃる団体については、施設の状況等を詳細にお伝えする等して、利用時に障害者の方が困らないような体制を準備いただくようにしています。
- 投棄に関する点で、冷蔵保存が必要なモノについては、一般開放している冷蔵庫とは別の冷蔵庫を紹介し、利用してもらえるように配慮しています。

③ 障害者の利用促進に向けて施設の広報や職員研修などで工夫している事例

- 年1回、障害者のいる親子といない親子とが野外体験活動をとおして交流を図る事業を実施しています。

4 障害者から寄せられた意見

① 施設への感謝の声

- 貸切りで使用が出来てよかったです。（特別支援学校教諭）

② 施設への改善要望とその対応

（要望）脚が不自由な人が入浴時に使用する風呂椅子が低いので、座高の高いモノがあればよいかと思います。

→ 浴室内に設置している洗い場用風呂椅子に座高の高いモノを準備設置しました。